

在宅医療進行シート（2018年度から2020年度）

市・町名 豊中市

- ・大阪府内全域で地域包括ケアシステム構築に向けた医療提供体制の推進をするため、圏域ごとに「在宅医療進行シート」を作成し府に提出することになりました。
- ・別紙「医療計画（圏域版）」に基づく地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療の推進【豊能圏域】及び平成29年度に貴市・町からご提出いただいた「在宅医療懇話会検討テーマ整理シート」を参考に、中間年の2020年までの年度ごとの目標と取組みをご記入ください。

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●後方支援体制の整備の支援</p> <p>安定した在宅医療を提供するため、病院を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する等の取組みを支援します。</p>	<p>「豊中市地域医療推進基本方針」に挙げられている病院の役割「後方支援・受入体制の確保」の達成を支援するために地域医療推進会議等で年1回以上話し合いを行う。</p> <p>在宅医療に関する市民啓発で、後方支援体制について説明し、理解してもらう。</p>	<p>【目標】</p> <p>地域医療推進会議において後方支援体制の課題を共有する</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療推進会議で後方支援体制の整備について案件とする。 ・看取りに関する市民講座で、後方支援体制の説明をすることを検討する。 	<p>【目標】</p> <p>未定</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後方支援体制の説明を組み込んだ市民向け講座を行う。 	<p>【目標】</p> <p>未定</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>
<p>●入退院時における関係機関のスムーズな連携</p> <p>入退院時において関係機関とのスムーズな連携を図るため、情報共有の取組みを支援します。</p>	<p>「虹ねっと連絡会」の入退院支援ワーキンググループで作成した豊中版の入退院時情報連携シートや退院前カンファレンス確認事項用紙などを試用している。診療報酬に反映でき、なおかつ使いやすいシートの作成と普及に努める。</p>	<p>【目標】</p> <p>主に、在宅のケアマネジャーを対象に連携シート活用を普及する</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院担当者とCMとの意見交換会 ・入院時情報連携シートの見直し ・普及率調査アンケートの作成と実施 	<p>【目標】</p> <p>施設のケアマネジャーへ連携シート活用を普及する</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>地域での情報連携シートの普及率を確認する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p> <p>CM向けアンケート調査</p> <p>病院担当者向けアンケート調査</p>
<p>●在宅医療関係者の行政の会議への参画</p> <p>関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画できるよう、保健所が橋渡し役になり進めていきます。</p>	<p>医療関係者や行政をメンバーとした地域医療推進会議を年3回開催している。会議のうち1回は在宅医療について議論している。</p> <p>医療・介護の連携を目的とした会議「虹ねっと連絡会」が関係団体の自主的活動で運営されており、市として支援している。</p>	<p>【目標】</p> <p>（既に実施している）</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>
<p>●薬局ネットワーク化の推進</p> <p>24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みを支援します。</p>	<p>薬剤師会において、会員に向けてICT「虹ねっとcom」への加入を促し情報共有・連携を促進する。</p>	<p>【目標】</p> <p>「虹ねっとcom」への薬剤師会会員の加入者数増加</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「虹ねっとcom」説明会への薬剤師会会員の参加 	<p>【目標】</p> <p>「虹ねっとcom」の利用による在宅医療への関わりの増加</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●住民の生活圏を考慮した広域連携の構築 住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます。</p>	<p>ICT「虹ねっとcom」の利用を推進・拡充する。⇒医療・介護のコミュニケーションツールとして利用を広げることによって広域連携の構築を推進する。</p>	<p>【目標】 「虹ねっとcom」のPR ⇒【実施予定（内容）】 ・医師会を中心に、他県・他市町との会議等で利便性を説明。</p>	<p>【目標】 市域・圏域・府域を超えた「虹ねっとcom」利用の運用ルールの検討 ⇒【実施予定（内容）】 虹ねっと連絡会のWGにおいてルールを検討</p>	<p>【目標】 市域・圏域・府域を超えた「虹ねっとcom」利用 ⇒【実施予定（内容）】 ・虹ねっと連絡会のWGにおいてルールを策定</p>	<p>【指標】 「虹ねっとcom」の市外利用者の数</p>
	<p>その他、あればお書きください</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>

在宅医療進行シート（2018年度から2020年度）

市・町名 吹田市

- ・大阪府内全域で地域包括ケアシステム構築に向けた医療提供体制の推進をするため、圏域ごとに「在宅医療進行シート」を作成し府に提出することになりました。
- ・別紙「医療計画（圏域版）」に基づく地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療の推進【豊能圏域】及び平成29年度に貴市・町からご提出いただいた「在宅医療懇話会検討テーマ整理シート」を参考に、中間年の2020年までの年度ごとの目標と取組みをご記入ください。

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●後方支援体制の整備の支援</p> <p>安定した在宅医療を提供するため、病院を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する等の取組みを支援します。</p>	<p>→</p> <p>回復期・慢性期病院のポストアキュート及びサブアキュート患者の受入れ態勢を強化するために、急性期病院からの医療と看護のスキル提供を介した病病連携のしくみを作り、結果として、急性期病院の入院患者の滞留を防止急変時の受入れを確保するとともに、回復期・慢性期病院のサブアキュート受入れ機能も高める。</p>	<p>【目標】</p> <p>医療と看護のスキル提供を介した病病連携のしくみができる。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供可能なスキルのメニューについて、情報を精査するため、各病院と調整する ・病病連携の概要がわかる資料を作成し、全病院に周知する ・特に、誤嚥性肺炎についての病病連携のあり方を検討 ・その他、後方支援体制の整備のために必要なしくみの検討 	<p>【目標】</p> <p>医療と看護のスキル提供を介した病病連携のしくみを活用して、病院同士の研修等が開始できる。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキルの提供を希望する病院から、依頼先病院へ連絡し、研修等が開始される 	<p>【目標】</p> <p>急性期病院の入院患者の滞留が減少し、患者の状態に応じた機能の病院への転院が進む。また回復期・慢性期病院（地域包括ケア病棟）のポストアキュート・サブアキュート患者の受入れが増える</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキル提供を介した病病連携のしくみの継続、病病連携の状況把握 	<p>【指標】</p> <p>スキル提供を介した病病連携の件数等の把握</p>
<p>●入退院時における関係機関のスムーズな連携</p> <p>入退院時において関係機関とのスムーズな連携を図るため、情報共有の取組みを支援します。</p>	<p>→</p> <p>吹田市版入退院支援ツールを医療機関、居宅介護支援事業所等が活用することで、入退院時の連携が進み、切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制が構築される。</p> <p>多職種連携研修等により、顔の見える関係づくりを行う。</p> <p>すいた年輪サポートナビ、ケアプロナビによる、医療機関情報、介護サービス情報の共有を行う。</p>	<p>【目標】</p> <p>吹田市版入退院支援ツールの作成すいた年輪サポートナビ、ケアプロナビの活用</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに作成した「利用者情報提供書」、「介護保険の居宅サービスを利用される方の入院から退院までの支援フロー図」「退院時カンファレンスチェックシート」等を「大阪府入退院支援の手引き」を活用し、見直しを行う。 ケアプロナビへの登録を事業所に働きかける。 	<p>【目標】</p> <p>吹田市版入退院支援ツールの周知、運用</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、病院等に周知し、活用を進める。 ケアプロナビへの登録を事業所に働きかける。 	<p>【目標】</p> <p>吹田市版入退院支援ツールの周知、運用</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、病院等に周知し、活用を進める。 ケアプロナビへの登録を事業所に働きかける。 	<p>【指標】</p> <p>入院時情報連携加算、退院・退所加算を算定する居宅介護支援事業所の増加</p> <p>入退院支援加算、介護支援等連携指導料を算定する医療機関の増加</p>
<p>●在宅医療関係者の行政の会議への参画</p> <p>関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画できるよう、保健所が橋渡し役になり進めていきます。</p>	<p>→</p> <p>在宅医療推進の環境づくりを主なテーマとしている「地域医療推進懇談会（作業部会含む）」において、議論に必要な医療関係者を適宜会議の構成員や臨時委員等に位置付けて検討する。</p> <p>また、在宅医療を中心に提供されている医療機関との関係づくりに努める</p>	<p>【目標】</p> <p>作業部会の委員依頼や市民講演会の講師依頼等の機会をとらえて、様々な医療関係者との関係構築に努める</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業部会委員依頼に際して、丁寧な（事前）ヒアリング等の実施 ・在宅医療中心に提供されている医療機関への講師依頼 	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未定 	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 	<p>【指標】</p>
<p>●薬局ネットワーク化の推進</p> <p>24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みを支援します。</p>	<p>→</p> <p>薬局の24時間365日のネットワーク化の必要性やその他の課題の有無について、薬剤師会を中心に引き続き協議をしていく。</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未定 	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 	<p>【指標】</p>

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●住民の生活圏を考慮した広域連携の構築 住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます、</p>		<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・</p>	<p>【指標】</p>
	<p>訪問看護について小規模で経験の浅い事業所が多いことや人材不足等のために、活動の時間帯や範囲に制約や負担があること、また、病院看護師等の在宅医療への理解促進や入退院支援の充実の必要等の課題に対して、訪問看護と病院看護師の連携促進等により、継続性のある看護の提供や事業所の人材確保等につなげる</p>	<p>【目標】 訪問看護及び病院の看護等に関する課題の抽出と具体策の詳細について検討する ⇒【実施予定（内容）】 ・作業部会を開催し、訪問看護の人材確保策や事業所間及び病院看護師等との連携についての具体策の検討を開始する。（病院看護師の訪問看護事業所への出向のしくみの検討、病院看護師と訪問看護師の相互理解と看護の連携促進のための取組等の検討）</p>	<p>【目標】 具体策の実施（例：出向のしくみのモデル実施等） ⇒【実施予定（内容）】 作業部会委員からの意見によりすすめていくので、詳細は未定</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 未定</p>	<p>【指標】</p>
	<p>病院の病床機能やかかりつけ医について、また在宅療養という選択肢について、最期の迎え方等についての市民啓発や情報提供</p>	<p>【目標】 在宅医療の具体的内容についての理解促進と在宅療養という選択肢についての情報提供を行う ⇒【実施予定（内容）】 市民対象の講演会の実施（7/14 済） （市民啓発は、毎年テーマを設定して継続）</p>	<p>【目標】 延命措置を望まない方の救急搬送や最期迎え方等に関する課題について、取組の方向性を検討する（ACPの取組について） ⇒【実施予定（内容）】 未定</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・</p>	<p>【指標】</p>
	<p>摂食嚥下機能へのサポートとして、歯科医師会を中心に、病院医師や看護師、医師会・薬剤師会・訪問看護等との連携を図る。</p>	<p>【目標】 歯科医師会により、摂食嚥下における歯科医の役割や機能等についての医療関係者への周知により、予防的段階から介入する体制を作る ⇒【実施予定（内容）】 歯科医師会での専門チームの設置 歯科医師会による病院医師や看護師、医師会・薬剤師会・訪問看護等への周知</p>	<p>目標 ⇒【実施予定（内容）】 未定</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・</p>	<p>【指標】</p>
	<p>在宅医療や在宅療養、在宅看取り等について、医療関係者の知識や理解、技術の向上</p>	<p>【目標】 病院独自での研修等を主体的に実施する病院が増えるよう、当面3年間、市主催による研修会を開催する。 ⇒【実施予定（内容）】 在宅医療・在宅療養の実際について、また在宅への円滑な移行のためのアセスメントの視点や必要な支援・連携について、病院職員（医師・看護師等）対象の研修会を実施</p>	<p>目標 同左 ⇒【実施予定（内容）】 同左</p>	<p>【目標】 同左 ⇒【実施予定（内容）】 ・病院独自での研修会等の取組実態について把握する</p>	<p>【指標】</p>

在宅医療進行シート（2018年度から2020年度）

- ・大阪府内全域で地域包括ケアシステム構築に向けた医療提供体制の推進をするため、圏域ごとに「在宅医療進行シート」を作成し府に提出することになりました。
- ・別紙「医療計画（圏域版）」に基づく地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療の推進【豊能圏域】及び平成29年度に貴市・町からご提出いただいた「在宅医療懇話会検討テーマ整理シート」を参考に、中間年の2020年までの年度ごとの目標と取組みをご記入ください。

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●後方支援体制の整備の支援</p> <p>安定した在宅医療を提供するため、病院を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する等の取組みを支援します。</p>	<p>市立池田病院・医師会・訪問看護等在宅医療の関係者と連携し、後方支援システム作りが行え、在宅医療が提供できる体制が整う。</p>	<p>【目標】</p> <p>地域医療連携推進委員会での課題の共有</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①実務者会議で抽出された課題の共有。</p>	<p>【目標】</p> <p>医師会医師との連携強化</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①研修会や認知症事例等を通じ、地域診療所と連携を強化する。</p>	<p>【目標】</p> <p>医師会医師との連携強化</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①連携を阻害する要因の確認。</p> <p>②後方支援体制の具体について検討</p>	<p>【指標】</p> <p>・在宅医療に対応する診療所の増加</p> <p>・診療所等への後方支援の体制の整備</p>
<p>●入退院時における関係機関のスムーズな連携</p> <p>入退院時において関係機関とのスムーズな連携を図るため、情報共有の取組みを支援します。</p>	<p>入退院支援に関するルールを作成することにより、よりスムーズに情報共有ができ、医療・薬剤・介護・リハビリの多職種連携の下、継続的な医療提供体制が確保できる。</p>	<p>【目標】</p> <p>退院支援に関するガイドライン（ルール）の作成</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①医療・介護関係者の情報共有の場として「退院支援検討会」会議を4回開催。意見交換を通じ、課題の抽出と整理を行う。</p> <p>②「大阪府入退院支援の手引き」の様式を参考に情報共有のルールの作成と活用。</p>	<p>【目標】</p> <p>ガイドライン（ルール）の周知</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①ガイドラインに沿った入退院支援の実施</p> <p>②事例を踏まえた問題点と課題の整理</p> <p>③医療・介護関係者へのガイドライン（ルール）の周知</p>	<p>【目標】</p> <p>ガイドラインに基づく運用ルールの確立と見直し</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①各病院で運用ルールの作成</p> <p>②各病院での体制整備（担当者の配置等）</p> <p>③運用ルールに基づく入退院調整の実施</p>	<p>【指標】</p> <p>・医療機関とケアマネ連携数の増加</p> <p>・入退院カンファレンス数の増加</p>
<p>●在宅医療関係者の行政の会議への参画</p> <p>関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画できるよう、保健所が橋渡し役になり進めていきます。</p>	<p>中核病院となる市立池田病院を軸として、医療介護の関係職種・機関がEOLケア・ACPをテーマに検討会を開催することにより、共通の認識を持って在宅医療の提供が行える。</p>	<p>【目標】</p> <p>EOLケア・ACP推進に関する課題の抽出</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①EOLケア勉強会（他職種）開催</p> <p>②EOLケアプランナー交流会の開催</p> <p>ACPプロジェクトチームによる意見交換会</p>	<p>【目標】</p> <p>各職種の役割の理解とネットワークの構築</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①継続した交流会・検討会の実施</p> <p>②課題に対する解決方法の検討</p>	<p>【目標】</p> <p>各職種の役割の理解とネットワークの構築</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①継続した交流会・検討会の実施</p> <p>②課題に対する解決方法の検討</p>	<p>【指標】</p> <p>・会議開催数、参加関係機関数</p>
<p>●薬局ネットワーク化の推進</p> <p>24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みを支援します。</p>	<p>薬剤師会を軸とした、市内薬局とFAXでの情報共有・勉強会（月1回）・ケア会議の開催等、現状の充実に加え、医療・介護連携とも進捗を合わせることで、切れ目のない地域医療体制を構築する。</p>	<p>【目標】</p> <p>医会連携の中での課題の抽出。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>退院支援検討会に参加し、ポリファーマシー対策・入退院での薬剤の断絶の予防・かかりつけ医との連携について検討。</p>	<p>【目標】</p> <p>薬剤師会との連携強化</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①研修会や事例検討会等を通じ、地域薬局との連携を強化する。</p>	<p>【目標】</p> <p>薬剤師会との連携強化</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>①連携の課題の抽出と解決方法の検討。</p>	<p>【指標】</p> <p>・入退院前後のスムーズな薬剤管理数の増加</p> <p>・かかりつけ医と薬剤師の連携</p>

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●住民の生活圏を考慮した広域連携の構築 住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます、</p>	<p>隣接市である兵庫県川西市の医療機関との広域連携が行える。従前より市立池田病院主催で開催している「地域医療連携推進委員会」では川西市と連携できており、内容の充実を図る。</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・ 未定</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・ 未定</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】 ・ 未定</p>	<p>【指標】</p>
	<p>その他、あればお書きください</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】 ⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>

在宅医療進行シート（2018年度から2020年度）

市・町名 箕面市

- ・大阪府内全域で地域包括ケアシステム構築に向けた医療提供体制の推進をするため、圏域ごとに「在宅医療進行シート」を作成し府に提出することになりました。
- ・別紙「医療計画（圏域版）」に基づく地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療の推進【豊能圏域】及び平成29年度に貴市・町からご提出いただいた「在宅医療懇話会検討テーマ整理シート」を参考に、中間年の2020年までの年度ごとの目標と取組みをご記入ください。

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●後方支援体制の整備の支援</p> <p>安定した在宅医療を提供するため、病院を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する等の取組みを支援します。</p>	⇒医師会を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する。	<p>【目標】</p> <p>在宅医療後方支援病院と医師会の連携状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・在宅医療推進事業運営委員会（医師会主催）にて情報収集する。</p>	<p>【目標】</p> <p>在宅医療後方支援病院と医師会の連携状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・在宅医療推進事業運営委員会（医師会主催）にて情報収集する。</p>	<p>【目標】</p> <p>在宅医療後方支援病院と医師会の連携状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・在宅医療推進事業運営委員会（医師会主催）にて情報収集する。</p>	<p>【指標】</p> <p>在宅医療後方支援病院と医師会の連携体制の情報を把握する。</p>
<p>●入退院時における関係機関のスムーズな連携</p> <p>入退院時において関係機関とのスムーズな連携を図るため、情報共有の取組みを支援します。</p>	⇒入退院時に、病院側と地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、介護サービス事業所側がスムーズなやり取りが可能になり、特に退院直後に、介護サービスの空白期間ができないよう、医療と介護の切れ目のないサービス提供ができています。	<p>【目標】</p> <p>各病院で活用している入退院時の情報連絡のための「情報連携シート」の活用について把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>市内の病院が活用している「情報連携シート」についての情報収集をする。</p>	<p>【目標】</p> <p>「情報連携シート」を活用した入退院支援の流れを各関係機関に周知して活用方法の検討をする。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>多職種連携研修会において、病院の退院支援について学び、各関係機関と情報共有し、活用方法を検討する。</p>	<p>【目標】</p> <p>入退院時のやり取りがスムーズになるよう「情報連携シート」の活用が推進される。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>多職種連携研修会において、各病院や関係機関が「情報連携シート」を活用した経過を報告して、今後の連携について検討する。</p>	<p>【指標】</p> <p>「情報連携シート」を活用した連携数が増加する。</p>
<p>●在宅医療関係者の行政の会議への参画</p> <p>関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画できるよう、保健所が橋渡し役になり進めていきます。</p>	⇒関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画し、在宅医療の現状把握に努め、課題の解決方法を検討する。	<p>【目標】</p> <p>市が開催する会議に在宅医療関係者が参画し、現状把握に努め、課題の解決方法を検討する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・保健福祉医療総合審議会、サービス評価専門員会議、認知症施策推進会議に関係者が出席し、現状把握と課題抽出を行う。</p>	<p>【目標】</p> <p>市が開催する会議に在宅医療関係者が参画し、現状把握に努め、課題の解決方法を検討する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・保健福祉医療総合審議会、サービス評価専門員会議、認知症施策推進会議に関係者が出席し、現状把握と課題抽出を行う。</p>	<p>【目標】</p> <p>市が開催する会議に在宅医療関係者が参画し、現状把握に努め、課題の解決方法を検討する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・保健福祉医療総合審議会、サービス評価専門員会議、認知症施策推進会議に関係者が出席し、現状把握と課題抽出を行う。</p>	<p>【指標】</p> <p>市が開催する会議に在宅医療関係者が継続的に参加し、在宅医療の課題や解決方法を共有できる。</p>
<p>●薬局ネットワーク化の推進</p> <p>24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みを支援します。</p>	⇒24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みの情報収集を行う。	<p>【目標】</p> <p>薬剤師会における薬局ネットワークの取組を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・薬剤師会から情報収集を行う。</p>	<p>【目標】</p> <p>薬剤師会における薬局ネットワークの取組の進捗状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・薬剤師会から情報収集を行う。</p>	<p>【目標】</p> <p>薬剤師会における薬局ネットワークの取組の進捗状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・薬剤師会から情報収集を行う。</p>	<p>【指標】</p> <p>薬局ネットワークの取組を把握する。</p>

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●住民の生活圏を考慮した広域連携の構築</p> <p>住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます、</p>	<p>⇒住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます。</p>	<p>【目標】</p> <p>府外の医療機関との連携について、在宅医療後方支援病院としての連携体制を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・在宅医療推進事業運営委員会(医師会主催)にて情報収集する。</p>	<p>【目標】</p> <p>府外の医療機関との連携について、在宅医療後方支援病院としての連携体制の進捗状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・在宅医療推進事業運営委員会（医師会主催）にて情報収集する。</p>	<p>【目標】</p> <p>府外の医療機関との連携について、在宅医療後方支援病院としての連携体制の進捗状況を把握する。</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <p>・在宅医療推進事業運営委員会（医師会主催）にて情報収集する。</p>	<p>【指標】</p> <p>府外の医療機関との連携について、医師会と在宅医療後方支援病院としての連携体制について情報収集する。</p>
	<p>その他、あればお書きください</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>

在宅医療進行シート（2018年度から2020年度）

市・町名 豊能町

- ・大阪府内全域で地域包括ケアシステム構築に向けた医療提供体制の推進をするため、圏域ごとに「在宅医療進行シート」を作成し府に提出することになりました。
- ・別紙「医療計画（圏域版）」に基づく地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療の推進【豊能圏域】及び平成29年度に貴市・町からご提出いただいた「在宅医療懇話会検討テーマ整理シート」を参考に、中間年の2020年までの年度ごとの目標と取組みをご記入ください。

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
		【目標】	【目標】	【目標】	【指標】
<p>●後方支援体制の整備の支援</p> <p>安定した在宅医療を提供するため、病院を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する等の取組みを支援します。</p>	→	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	
		・町内だけでなく、川西市、猪名川町より在宅医療機関と連携の構築	・	・	
<p>●入退院時における関係機関のスムーズな連携</p> <p>入退院時において関係機関とのスムーズな連携を図るため、情報共有の取組みを支援します。</p>	→	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	【指標】
	医療連携室と地域包括支援センターのスムーズな連携	・日常的に包括支援センターが医療機関との連携の窓口となり、切れ目のない個別支援体制の構築を目指す。	・連絡ツールを圏域で共有を図る	・	豊能圏域版の連携ツールが完成している
		・事業所連絡会等での連携に関する情報の提供	・		
<p>●在宅医療関係者の行政の会議への参画</p> <p>関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画できるよう、保健所が橋渡し役になり進めていきます。</p>	→	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	【指標】
	運営協議会等に在宅医療介護連携を議題の一つに加える（医科、歯科、薬剤師など）	在宅医療介護連携の必要性の共有	在宅医療介護連携の課題の共有	在宅医療介護連携の強化	医療対策協議会・運営協議会に議題として在宅医療介護連携が含まれている
		⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	
		・医療対策協議会での在宅医療従事機関の参加を検討	・医療対策協議会での在宅医療従事関係機関の参加	・医療対策協議会・包括運営協議での議題として在宅医療介護連携を上げる	
		・地域包括運営協議会での議題の一つに在宅医療介護連携を上げる	・地域包括運営協議会で課題共有		
<p>●薬局ネットワーク化の推進</p> <p>24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みを支援します。</p>	→	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	【指標】
	包括運営協議会の委員として薬剤師会より出席していただき連携を深める	地域薬局との連携の推進	地域薬局との連携強化	地域薬局との連携強化	町、内3か所の薬局との連携がスムーズに行われている
		⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	⇒【実施予定（内容）】	
		・日常的に個別支援での連携の構築を目指す。	・運営協議会で在宅医療介護連携の課題等検討	・	
		・出前講座などで地域の薬局より講師として啓発に取り組む	・日常的に個別支援での連携の構築を目指す。		

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】				
<p>●住民の生活圏を考慮した広域連携の構築</p> <p>住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます、</p>	<p>町、および池田、川西、猪名川町を含めた医療機関、介護の資源の把握と連携の構築</p>	<p>【目標】</p> <p>広域連携のための資源の把握 住民への啓発</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談業務や出前講座などで、かかりつけ医制度の啓発を進める。 ・市立池田・川西病院が実施する地域連携研修会等参加し連携の強化 	<p>【目標】</p> <p>周辺市町を含めた広域連携の構築</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府外医療機関を含めた連携強化のため包括が窓口となり個別支援体制の構築 	<p>【目標】</p> <p>周辺市町を含めた広域連携の構築</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 	<p>【指標】</p> <p>住民が大病院だけでなくかかりつけ医を持っている</p>
	<p>その他、あればお書きください</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>

在宅医療進行シート（2018年度から2020年度）

市・町名 能勢町

- ・大阪府内全域で地域包括ケアシステム構築に向けた医療提供体制の推進をするため、圏域ごとに「在宅医療進行シート」を作成し府に提出することになりました。
- ・別紙「医療計画（圏域版）」に基づく地域包括ケアシステムの構築に向けた在宅医療の推進【豊能圏域】及び平成29年度に貴市・町からご提出いただいた「在宅医療懇話会検討テーマ整理シート」を参考に、中間年の2020年までの年度ごとの目標と取組みをご記入ください。

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●後方支援体制の整備の支援</p> <p>安定した在宅医療を提供するため、病院を中心とした関係機関同士の連携会議等で、中核的な病院が在宅医療後方支援病院となるよう後方支援体制を整備する等の取組みを支援します。</p>	<p>町内には中核的な病院がないため、近隣市の病院に在宅医療後方支援病院を担ってもらおう。</p>	<p>【目標】</p> <p>参画している地域医療連携推進協議会で地域の医療現状の把握</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療連携推進協議会への参画 ・顔の見える関係づくり 	<p>【目標】</p> <p>近隣市町や病院地域医療連携室と在宅医療後方支援病院について議論</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町との協議の場の設定 	<p>【目標】</p> <p>参画している地域医療連携推進協議会で在宅医療後方支援病院について協議</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療連携推進協議会の場で協議 	<p>【指標】</p> <p>在宅医療後方支援体制の確立</p>
<p>●入退院時における関係機関のスムーズな連携</p> <p>入退院時において関係機関とのスムーズな連携を図るため、情報共有の取組みを支援します。</p>	<p>在宅医療後方支援病院、関係市町とともに、大阪府入退院支援の手引きも参考にしつつ、後方支援の連携体制を構築する。</p> <p>また、ICTを活用した情報共有ツールを用い、入退院時における関係機関の連携をはかる。</p>	<p>【目標】</p> <p>町内医療、介護関係者に対し、ICTを活用した情報共有ツールの導入</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入（予算措置等） ・医療、介護者への説明会 	<p>【目標】</p> <p>他府県近隣市の医療機関との情報共有（ツール）について導入を検討</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的多く利用されている他府県近隣市病院の情報共有方法の把握 	<p>【目標】</p> <p>他府県近隣市の医療機関との情報共有（ツール）について協議</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的多く利用されている他府県近隣市病院の情報共有方法について協議 	<p>【指標】</p> <p>町内のみならず、近隣病院との情報共有ツールを整備</p>
<p>●在宅医療関係者の行政の会議への参画</p> <p>関係機関の連携体制を構築するため、在宅医療に従事している関係者が市町の連携会議等に参画できるよう、保健所が橋渡し役になり進めていきます。</p>	<p>町内医療機関連絡会議の参画者を増やしつつ、定期に開催し、地域包括ケアに向けた関係機関の連携体制を構築する。</p>	<p>【目標】</p> <p>引き続き町内医療機関連絡会議を定期に開催し、関係機関の連携体制を深化</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 	<p>【目標】</p> <p>町内歯科医療機関の連絡会議の定期会議を検討</p> <p>町内医療機関連絡会議への薬剤師の参画を検討</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医療機関との調整 ・町内薬局との調整 	<p>【目標】</p> <p>町内医師、歯科医師、薬剤師による医療機関連絡会議</p> <p>本町における地域包括ケア（特に終末期、看取り等）の意識の共有</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関（者）との調整 ・看取りについての議論 	<p>【指標】</p> <p>町内医師、歯科医師、薬剤師による医療機関連絡会議の開催</p>
<p>●薬局ネットワーク化の推進</p> <p>24時間365日の在宅医療推進のための薬剤師会を中心とした薬局ネットワーク化の取組みを支援します。</p>	<p>町内には薬局が1件のみのため、医療機関との連携体制を構築する。</p>	<p>【目標】</p> <p>町内医療機関連絡会議への薬剤師の参画を検討</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内薬局との調整 	<p>【目標】</p> <p>町内医療機関連絡会議への薬剤師の参画を検討</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内薬局との調整 	<p>【目標】</p> <p>医療機関連絡会議に薬剤師の参画</p> <p>医療機関と薬局とのネットワーク構築</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関（者）との調整 	<p>【指標】</p> <p>医療機関連絡会議に薬剤師の参画</p>

【2020年の到達イメージ】豊能圏域版	【到達イメージの実現に必要な作業】	2018年度の目標と取組み	2019年度の目標と取組み	2020年度の目標と取組み	
<p>●住民の生活圏を考慮した広域連携の構築</p> <p>住民の生活圏を考慮し、府外の医療機関との広域連携の構築に努めます、</p>	<p>他府県近隣市の医療機関との広域連携の構築を目指す。</p> <p>比較的多く利用される医療機関と顔の見える関係をつくる。</p> <p>行政域を越えた医療連携に向け、ICTを活用した情報連携ツールを用いる。</p>	<p>【目標】</p> <p>比較的多く利用される医療機関と顔の見える関係の構築を目指す</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他府県近隣市の医療機関で開催される研修会等への参加 	<p>【目標】</p> <p>他府県近隣市の医療機関との情報共有（ツール）について導入を検討</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的多く利用されている他府県近隣市病院の情報共有方法の把握 	<p>【目標】</p> <p>他府県近隣市の医療機関との情報共有（ツール）について協議</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的多く利用されている他府県近隣市病院の情報共有方法について協議 	<p>【指標】</p> <p>近隣病院との情報共有ツールを整備</p>
	<p>その他、あればお書きください</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【目標】</p> <p>⇒【実施予定（内容）】</p>	<p>【指標】</p>